

新潟県立長岡聾学校

きこえ通信

令和5年度 第3号

当校 HP にも掲載中!
⇒R4~の通級便り、
R5.4~のきこえ通信

新潟県立長岡聾学校通級指導教室
〒940-0093 長岡市水道町2-1-13
Tel 0258-38-0210 (通級指導教室)
*不在の場合5コール程で代表に自動で繋がります。
FAX 0258-39-5665
e-mail school@nagaokarou.nein.ed.jp
発行: 令和5年6月

水泳授業のきこえの配慮について

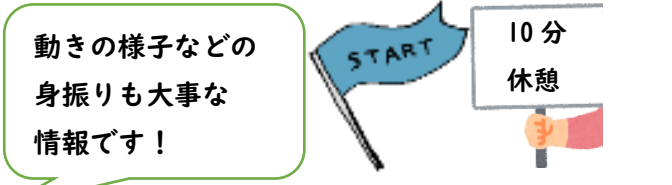
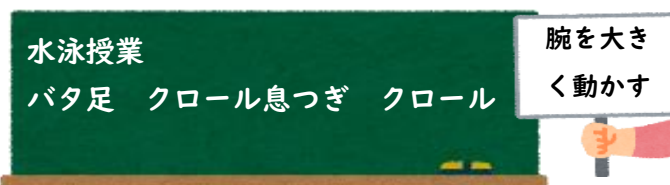
いよいよ梅雨入りを迎えます。早くも台風接近のニュースもあり、暑さ、雨など不安定な天気が続きます。

5月のきこえ通信では、グラウンドや体育館でのきこえへの配慮についてお伝えしました。6月から水泳授業が始まる学校が多いと思いますが、補聴器を外すこともあり(もともと補聴器を使わない難聴のある児童生徒も)水泳授業もききとりにくい場面の一つです。以下のような場面でご配慮いただくとありがたいです。また、補聴器は精密機械なので水や湿気は故障に繋がる大きな要因です。補聴器の故障を防ぐ配慮にも、ご理解をお願いいたします。

↓ 上記への支援例です。他の児童生徒にとってもわかりやすい支援です。

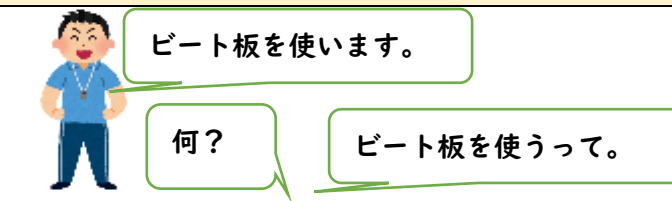
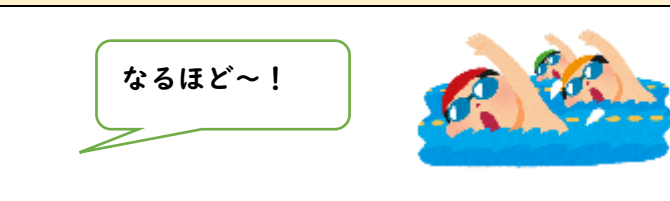
水泳授業で行う内容を教室で事前に確認する。プールサイドでは、ホワイトボードを活用する。

活動の始まりや終わりの合図は視覚的にわかる旗などを用いる。ホワイトボードにも記入する。



2列目以降の順番であると、前の友達の様子を見て、何をすることがわかりやすくなる。

指導はやや大きめの声で。友達からの情報も大切。



☆全てこれと同じにする必要はありませんが、練習の様子や本人の希望などから、各学校の実情に合わせて支援をお願いいたします。「きこえにくいのでこうしてほしい」と自分から伝えることも大切です。

水泳授業前後の補聴器の取り扱いについて

授業前に保健室などに補聴器を預ける。

早めに授業を終え、髪を乾かす

耳に水を残さない

失礼します。補聴器を預かってください。



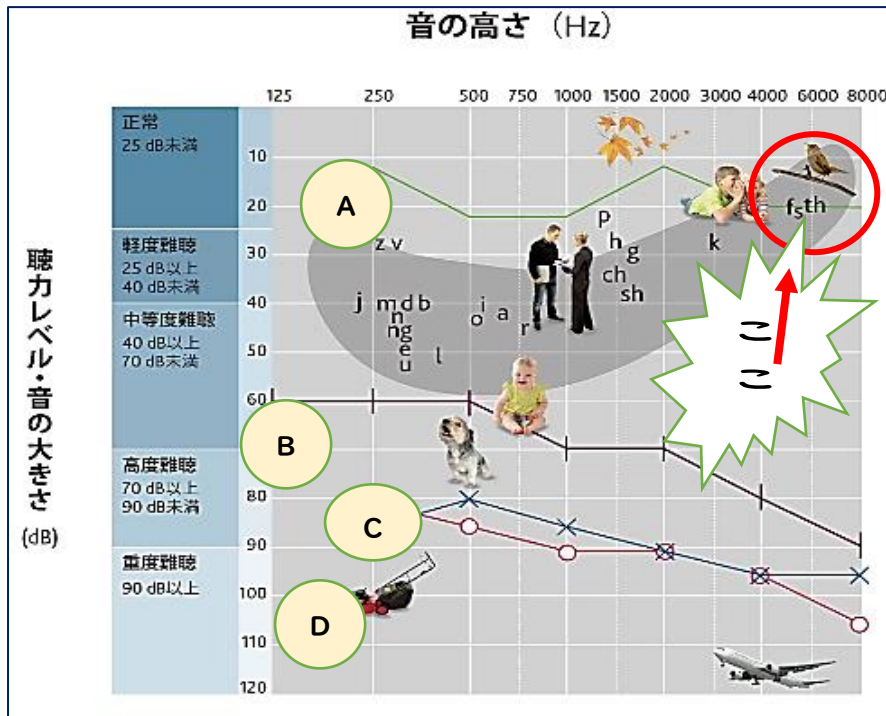
耳や髪の毛に水分が残っていると、補聴器の故障の原因に!
汗もしっかり拭く!



児童生徒によっては個人のドライヤー持参をお願いしています。

～オーディオグラム(きこえの検査結果)からわかること～

今回はオーディオグラムから分かる「言葉の聞き取り」(特に英語)に関わることや支援例について、情報共有させていただきます。



左上の図のアルファベットは、話す時に使う音(おん)で、その位置がバナナのように見えることから「スピーチバナナ」と呼ばれています。

左下の図で表された「日本語と米語(英語)のスピーチバナナ」によると英語は、日本語よりも高い周波数を必要とするとのことです。難聴があると全体的にきこえにくいだけでなく、s、thなどの高い方の周波数がきこえにくい場合があり、英語の学習が難しいと感じる原因の一つとなります。

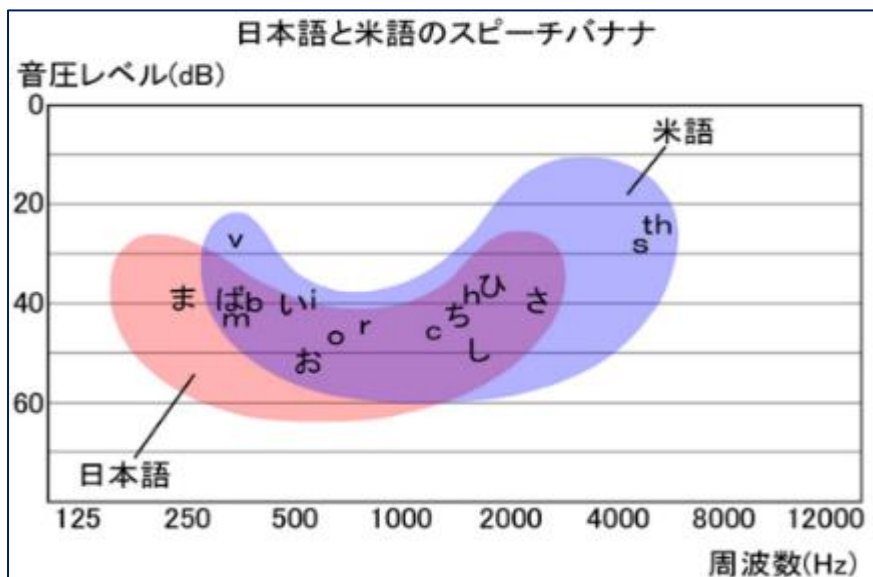
小学校も、外国語活動、外国語が導入され、楽しそうな活動に対して、いろいろ工夫されていると思います。

支援例として、「英単語や英文にひらがなやカタカナで読み方をつける」という方法もあります。当通級では、在籍校の先生に事情をお伝えし、生徒が希望すれば、英語や英文に読み方をつけたものを渡しています。「分かるようになりました」、「テストの点数が上がりました」と言ってくれる生徒もいました。次第に単語や発音記号を覚えて、「読み方はなくても、もう大丈夫です」という生徒もいます。

アルファベット(大文字、小文字)やローマ字を覚える、外来語を正しい名前で覚えることで学習のしやすさに繋がります。

*参照 難聴児・生徒理解ハンドブック-通常の学級で教える先生へ(学苑社:白井、小網、佐藤)

Cochlear(コクレア)社*HP より↑ リザック(補聴器店)HP より↓



長岡聾学校「夏のきこえ相談会」7/24(月)～8/4(金)
県推進室から中・上越の小中・支援学校へ6月上旬に案内が届く予定です。校内できこえが気になるお子さんへご紹介ください。この時期以外にも、乳幼児から高校生まで1年間相談を行っています。

前回のきこえ通信で、聴力の計算式に間違いがあり、次のように訂正いたします。すみませんでした。

誤 $\{500 \text{ dB} + (1000 \text{ dB}) \times 2 + 1000 \text{ dB}\} \div 4$

正 $\{500 \text{ dB} + (1000 \text{ dB}) \times 2 + 2000 \text{ dB}\} \div 4$